

令和7年度第6回中央区協議会（南地域分科会）次第

日時：令和7年9月16日（火）午後1時30分から


会場：五島協働センター1階 ホール

1 開会


2 中央区長挨拶


3 議事

諮問事項


令和8年度区役所費の予算要求の概要について  資料1

協議事項

(1) 中央区協議会（南地域分科会）推薦会委員の選任について  資料2

(2) 追加分のパブリック・コメント(パブコメ)の取扱いについて  資料3

4 その他

(1) 地域課題について  資料4

(2) 次回の開催予定

第7回：令和7年10月10日（金）

第8回：令和7年11月21日（金）

（午後1時30分から五島協働センター1階ホールにて）


5 閉会

第9号様式

区 協 議 会

区 分	□諮問事項 ■協議事項 □報告事項				
件 名	追加分のパブリック・コメント(パブコメ)の取扱いについて				
事業の概要 (背景、経緯、 現状、課題等)	<p>令和7年度に予定されているパブコメ案件(5件)については2月及び4月の南地域分科会にて対応(パブコメ実施担当課による説明又は資料配付)が決定している。</p> <p>新たに、保健総務課の「浜松市新型インフルエンザ等対策行動計画(案)」について案件が追加されたため、区協議会での取扱いについて協議するもの。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>パブコメの運用区分</p> <p>①原則として、情報提供までとし、概要版の配付にとどめる。 ただし、以下②、③の場合は区協議会での説明を行う。</p> <p>②実施担当課の判断によって意見を聴取する必要がある場合</p> <p>③区協議会から求められた場合</p> </div>				
対象の区協議会	中央区協議会(南地域分科会)				
内 容	<p>1 パブコメ(追加分(1件))の概要</p> <p>別紙1 令和7年度追加パブリック・コメント一覧表のとおり</p> <p>2 協議事項</p> <p>上記パブコメ案件について、パブコメ実施担当課(以下、「実施担当課」と表記)からの説明を求めることについて協議するもの。(パブコメ運用区分③)</p> <p>なお、同一区内の地域分科会で取扱いが一致しない場合は、別紙2の運用ルールに基づき取扱いを決定します。 (運用ルールは代表会にて決定済)</p> <p>3 今後スケジュール</p> <p>9月：追加分のパブコメの取扱い(実施担当課による説明又は資料配付)を協議</p> <p>別紙2に基づき追加パブコメの取扱いを決定</p> <p>10月以降：実施担当課は上記決定にもとづき、区協議会での説明又は資料配付</p>				
備 考 (答申・協議結果を得たい 時期、今後の予定など)					
担当課	南行政センター	担当者	原川 知己	電話	425-1120

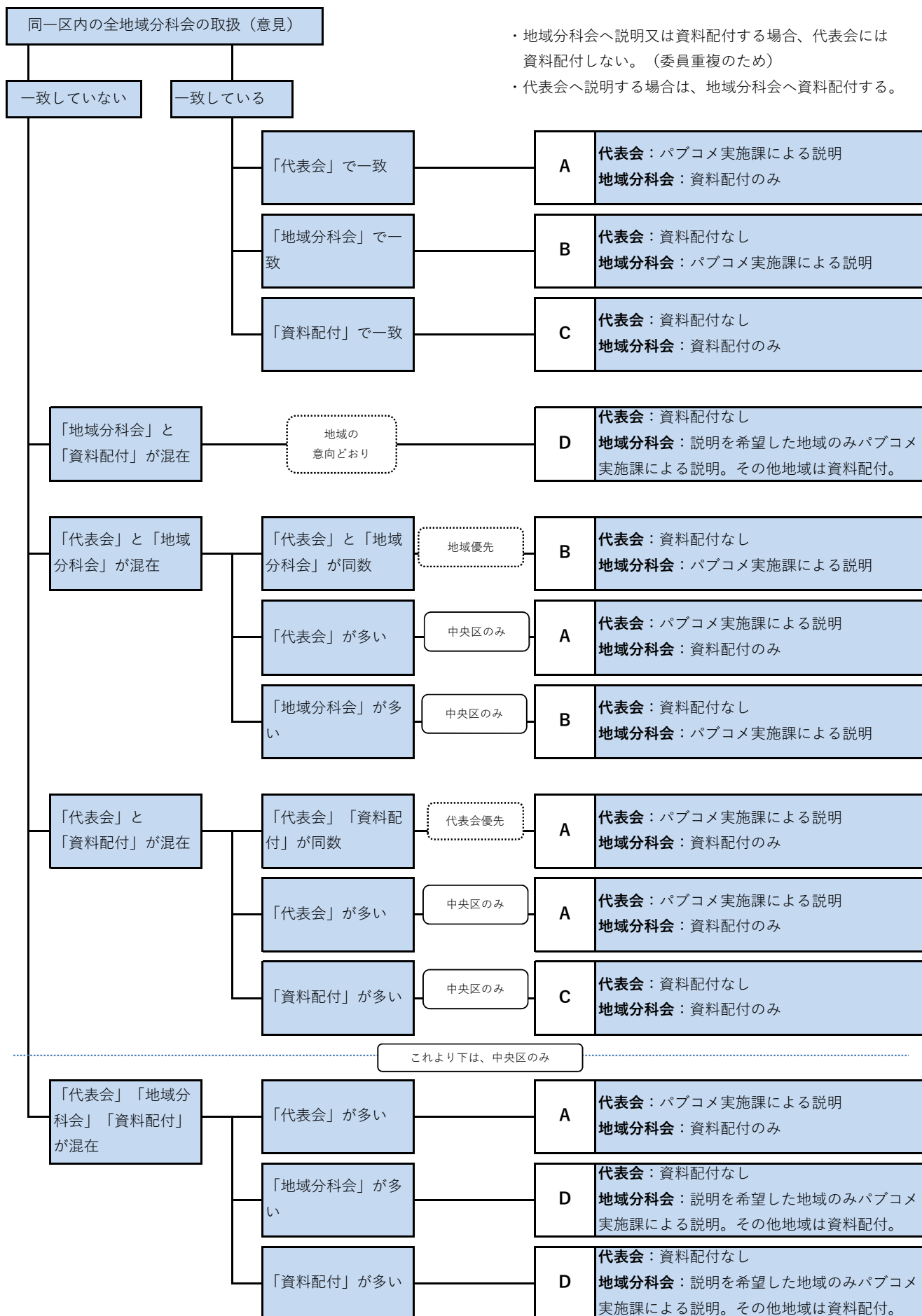
令和7年度追加パブリック・コメント一覧表

No.	①件名	②担当課	③意見募集 期間	④結果等 公表	⑤実施 (施行)	⑥対象地域	※QRコード	⑧担当課による説明				
								説明の 有無	中央	中	東	西
4	<p>【改定】 浜松市新型コロナウイルス等対策行動計画 (案)</p> <p>⑦概要 新型コロナウイルス等対策特別措置法に基づき、新型コロナウイルス等による感染症危機発生時に、市民の生命及び健康を保護し、市民生活及び経済に及ぼす影響が最小となるよう、平時の準備や感染症発生時の対策内容を示す。新型コロナウイルス感染症対応時の経験を踏まえた政府及び県行動計画の全面改定を受け、市行動計画を改定するもの。 ※QRコードを読み取ることにより政策の概要や現行の計画（PDF版）を閲覧できます。</p>	保健総務課	令和8年3月 ～4月	令和8年6月	令和8年6月	市全域	<p>政策概要 現行計画</p> 					

※「QRコード」は、(株)デンソーウェブの登録商標です。

※資料配付の考え方

- ・地域分科会へ説明又は資料配付する場合、代表会には資料配付しない。(委員重複のため)
- ・代表会へ説明する場合は、地域分科会へ資料配付する。



浜松市新型コロナウイルス等対策行動計画の改定について



1 経緯

- ・浜松市新型コロナウイルス等対策行動計画は、新型コロナウイルス等対策特別措置法（特措法）に基づき、新型コロナウイルス等による感染症危機発生時に、市民の生命及び健康を保護し、市民生活及び経済に及ぼす影響が最小となるよう、**平時の準備や感染症発生時の対策内容を示すものとして、平成26年に策定**した。
- ・今般、**新型コロナウイルス感染症対応の経験を踏まえ、令和6年7月に政府行動計画、令和7年3月に静岡県行動計画が全面改定**されたことを受け、**市行動計画の改定**を行う。

2 改定内容等

- ・政府行動及び県行動計画に基づき、市町村行動計画作成の手引き（静岡県版）を参考に改定する。
- ・平時の準備に関する記載を充実し、特措法に基づき訓練の実施等を規定。
- ・改定にあたっては、市感染症予防計画、市保健所健康危機対応計画（感染症編）との整合を図る。
- ・*主な改定内容は、右表のとおり。

記載項目	現 行	改定後
対象疾患	新型コロナウイルスが主な対象	新型コロナウイルス以外の呼吸器感染症も念頭に記載を充実
発生段階	未発生期→海外発生期→国内発生早期→国内感染期→小康期	準備期→初動期→対応期 *準備期の取り組みを充実
対策項目	6項目 ①実施体制、②サーベイランス・情報収集、③情報提供・共有、 ④予防・まん延防止、⑤医療、 ⑥市民生活及び市民経済の安定確保	13項目 *下線は、新規追加項目 ①実施体制、②情報収集・分析、③サーベイランス、④情報提供・共有、 <u>⑤水際対策</u> 、⑥まん延防止、 <u>⑦ワクチン</u> 、⑧医療、⑨ <u>治療</u> ・治療法、⑩ <u>検査</u> 、⑪ <u>保健</u> 、⑫ <u>物資</u> 、⑬市民生活・市民経済の安定の確保

3 スケジュール

令和8年3月～4月頃 パブリックコメントの実施
令和8年6月頃 浜松市行動計画改定

第 9 号様式

区 協 議 会

区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 諮問事項 <input type="checkbox"/> 協議事項 <input type="checkbox"/> 報告事項				
件 名	令和 8 年度中央区区役所費（南地域分）予算要求の概要について				
事業の概要 (背景、経緯、 現状、課題等)	<ul style="list-style-type: none"> ・本市では、平成 25 年度当初予算以降、全ての事業を点検・見直し、歳出の重点化を図ることを目的に全件査定により予算を編成してきた。 ・地方創生、人口減少対策などに施策を総動員し、総合力で取組んでいくため、各部区局の権限と責任のもと、財源を意識した施策展開が必要であることから、令和 8 年度当初予算から「財源配分方式」を導入する。 ・「財源配分方式」においては、限られた財源を各部区局に配分し、各部区局は配分額の範囲で予算要求を行う。 				
対象の区協議会	中央区協議会（南地域分科会）				
内 容	<p>浜松市区及び区協議会の設置等に関する条例第 11 条第 3 項第 1 号に基づき、令和 8 年度中央区役所費（南地域分）の予算要求の概要について諮問するもの。</p> <p>区協議会への諮問については、「財源配分方式」による区役所費の配分額が示されるスケジュールに合わせて、次のとおり段階を経て行う。</p> <p>(9 月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規、臨時事業や主な事業のほか、廃止する事業など、令和 7 年度予算との変更点について説明 <p>(10 月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配分額に基づく予算要求額や、9 月に区協議会からいただいた意見への対応について、改めて説明 ・予算編成について当日答申をいただく 				
備 考 (答申・協議結果を得たい 時期、今後の予定など)	<p>令和 7 年 10 月 10 日：答申 令和 7 年 10 月 31 財政課へ予算要求 令和 8 年 3 月下旬：令和 8 年度当初予算案の概要について報告</p>				
担当課	中央区振興課 / 南行政センター	担当者	森田 哲司	電話	425-1120

必要に応じて、記入枠の拡大や資料等の添付をしてください。

令和8年度 中央区役所費（南地域分） 予算要求の概要（案）

（千円）

事業	R8年度 A (見込)	R7年度 B (当初)	増減 A-B	主な増減理由
中央区役所費（南地域分）		185,290		人件費を除く
1 区管理運営事業 【区役所の運営や各行政センター庁舎及び公有財産の維持管理に要する経費】 個別・財源		61,519		(1) 区役所等運営事業 (2) 公有財産維持管理事業 (3) 庁舎維持管理事業 【臨時】 庁舎維持にかかる臨時点検 【臨時】 庁舎修繕工事 (4) 公用自動車管理事業 【臨時】 公用車電動化方針に基づく車両購入
2 協働センター等運営事業 【協働センターの管理運営に要する経費】 個別・財源		50,468		【臨時】 備品購入 【臨時】 協働センター庁舎維持にかかる修繕等
3 地区コミュニティ協議会事業 【地区コミュニティ協議会の運営支援に要する経費】 財源		300		
4 区協議会運営事業 【区協議会の開催に要する経費】 財源		464		
5 地域力向上事業 【市民協働の理念のもと地域課題の解決による地域力の向上に向けた助成事業等の実施に要する経費】 財源		9,511		※別紙参照
6 行政連絡事業 【地域住民に市政情報を配布及び回覧することに要する経費】 財源		42,363		配布世帯数増加
7 自治会振興事業 【自治会集会所整備、防犯灯設置維持管理への助成に要する経費】 個別・財源		20,617		(1) 自治会集会所整備費助成事業（補助金） 新築1件、改修3件 (2) 防犯灯設置維持管理費助成事業（補助金） ・設置費補助金（共架式、独立式） ・維持管理費補助金（電気料、補修費）
8 区役所デジタル運営経費 【中央区のデジタル関連事業に要する経費】 財源		48		

※令和7年9月16日開催会議資料

令和8年度地域力向上事業（南地域分） 予算要求の概要（案）

単位：千円

【助成事業】

	R8年度 (見込)A	R7年度 (当初)B	増減 A-B
市民協働による住みよい地域づくり助成事業(補助金)		2,000	

【区民活動・文化振興事業】

	事業名	R8年度 (見込)A	R7年度 (当初)B	増減 A-B
1	【継続】ビーチコート利用促進事業		1,673	

【区課題解決事業】

	事業名	R8年度 (見込)A	R7年度 (当初)B	増減 A-B
2	交通安全意識向上啓発事業 ・【新規】疑似体験でわかる交通安全教室(中・高校生対象) ・【中央区で集約】高齢者向けの交通安全講習会		171	
3	【継続】小学生交通安全啓発事業		1,000	
4	【継続】中田島オータムフェスタ		3,917	
			5,088	

【協働センターを核とした地域課題解決事業】

	R8年度 (見込)A	R7年度 (当初)B	増減 A-B
協働センターを核とした地域課題解決事業		750	

合計		9,511	
----	--	-------	--

第 9 号様式

区 協 議 会

区 分	<input type="checkbox"/> 諮問事項 <input checked="" type="checkbox"/> 協議事項 <input type="checkbox"/> 報告事項				
件 名	中央区協議会（南地域分科会）推薦会委員の選任について				
事業の概要 (背景、経緯、 現状、課題等)	<p>現中央区協議会（南地域分科会）委員の任期が令和 8 年 3 月 3 1 日をもって満了するため、中央区協議会（南地域分科会）推薦会の設置等に関する要綱第 2 条第 2 項の規定に基づき、中央区（南地域分科会）協議会推薦会委員を選任するもの。</p> <p><中央区協議会（南地域分科会）推薦会の設置等に関する要綱>（抜粋）</p> <p>第 2 条 推薦会は、中央区協議会（南地域分科会）（以下、「地域分科会」という。）委員 5 人以内で組織する。</p> <p>2 推薦会委員は、地域分科会の指名に基づき選任する。</p> <p>3 委員の任期は、推薦会設置の日から、令和 8 年 3 月 3 1 日までとする。</p> <p>4 推薦会委員は条例施行規則第 2 条第 2 項の規定による公募に応募することができない。</p>				
対象の区協議会	中央区協議会（南地域分科会）				
内 容	中央区協議会（南地域分科会）推薦会委員の選任について協議するもの。				
備 考 (答申・協議結果を得たい 時期、今後の予定など)					
担当課	南行政センター	担当者	原川 知己	電話	425-1120

必要に応じて、記入枠の拡大や資料等の添付をしてください。

中央区協議会（南地域分科会）推薦会委員名簿（案）

1 推薦会委員

（五十音順）

氏 名	役職	備 考
伊藤 哲朗		中央区協議会（南地域分科会） 委員
澤根 緑		中央区協議会（南地域分科会） 委員
鈴木 美佐男		中央区協議会（南地域分科会） 会長

2 事務局

課名・役職等	氏 名	
区 長	岡安 章宏	
副区長	豊田 周一	
区調整官	鈴木 和彦	
南行政センター	所長	原川 知己
	副所長	佐藤 公俊
	主幹	森田 哲司
	副主幹	山口 典子
		西脇 真奈

令和 7 年度 「地域課題」 提出用紙 ①

委員氏名 内山 真由美

1	地域課題	(課題) ゴミ出しについて
	背景を含めて、内容をご記入ください。	一人暮らしの高齢者など、ゴミ出しに苦勞している状況を改善すべく、家事支援のみならず町ごとのボランティアを広め、その他の事案にも広げられないかと検討中です。
2	他の委員へ聞きたいこと	ご近所ネットワークが薄らぐ中、地域コミュニティを深めるために工夫していることがあれば教えていただきたいです。
	1に記載した「地域課題」解決のために意見交換を行う上で、他の委員から提供してもらいたい情報(他地区(団体)の取り組みや実情など)、他の委員に求めたい意見についてご記入ください。	

令和 7 年度 「地域課題」 提出用紙 ②

委員氏名 武藤 文美

1	地域課題	(課題) 避難所について
	背景を含めて、内容をご記入ください。	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、住んでいる場所が国道 1 号線から東、安間川と天竜川にはさまれた地区で、高い建物が無い。 ・避難場所は、東部中学校・飯田小学校。 ・高齢者や子どもを連れての移動距離が「長い」「遠い」と感じてしまう。 ・もし中央卸売市場が避難場所としての機能があったら良いと思う。
2	他の委員へ聞きたいこと	<ul style="list-style-type: none"> ・他の地域での避難場所についての考えを聞いてみたい。 ・高齢者で避難できない人を地域で守るとか近所で話し合いをしているとか近くのビルの屋上を開放してもらうことにしているなど、対策方法等お聞きしたい。
	1 に記載した「地域課題」解決のために意見交換を行う上で、他の委員から提供してもらいたい情報(他地区(団体)の取り組みや実情など)、他の委員に求めたい意見についてご記入ください。	

【市場の有効利用】

浜松卸売市場が老朽化の為、再整備、また余剰地活用、検討中とのことで上記の地域課題に入れてみました。

また国道 1 号線を渡らないとスーパーが無い地域なので、一般開放される場もあるといいですね。「そらっと牧の原」みたいなコミュニティーの場があると賑やかになりそうです。